

◆◆◆ 英語多読・多聴のすすめ ◆◆◆

英語多読とは、辞書をひかずに、わからないところは飛ばしながら、内容と英語力が自分に合った本をたくさん読むことです。つまらない・難しいと感じたら、迷わず読むのをやめてください。多読提唱者の酒井邦秀氏は、多読三原則を「辞書は捨てる」「わからないところは飛ばす」「自分にあわないと思ったら投げる」と表現しています¹。もう一つの基本原則は易しい絵本から始めること。多読のコツは、自分の英語力よりちょっと易しいレベルの本を選び、楽しむことです。つまり絵本をたくさん楽しんで読むことが多読の基本になります。

英語多読本シリーズには、英語圏の子ども用に作られたレベルド・リーダーズ (Leveled Readers、LR) と、英語学習者用に作られ、語彙・語数・文法によってレベル分けされたグレイディッド・リーダーズ (Graded Readers、GR) があります。琉大図書館 HP には多読本の電子ブックがアップロードされていますが、Springboard Connect はオーストラリアで作られた LR で、それ以外は GR です。楽しく読めていればレベルは気にしないでいいですが、英語力がついたかどうか知りたい時は、GR を読んでみるとだいたいのレベルがわかります。

多読が初めての人は、Oxford Reading Tree (ORT) シリーズの絵本から始めることをお勧めします。このシリーズはイギリスの子ども用に作られた LR で、日常生活の出来事が描かれた秀作揃いです。教科書では見たことのないような英語表現をたくさん学ぶことができます。絵とストーリーを味わいながら心行くまで何度でも読んでください。ORT 電子ブックを YouTube で無料で読むこともできます²。

ORT シリーズの次は、様々なシリーズから自分の好きな本とレベルを見つけましょう。多読本は挿絵や写真が豊富で漫画形式もあり、楽しく読めるように作られています。人気が高いのは「お猿のジョージ」こと Curious George シリーズ、“Frog and Toad are Friends” など、ほっこりするお話が多い I Can Read Books シリーズなどです。GR は、よく読まれてきた Oxford Bookworms Library シリーズ、Penguin Readers、Cambridge English

Readers に、名作の簡約版も多い Dominoes シリーズ、美しい写真で知られる National Geographic、IBC オーディオBOOKS、Richmond Readers などが加わり、ますます充実しています。

では、どれくらいの量を読めばいいのでしょうか。皆さんは授業を受けながら読むわけですから、1 個学期に 15 万語を目標にしてください。1 日に 20～30 分、1 週間に 2～3 時間読むと、1 年ほどで 100 万語を達成できます。絵本のような易しい本でも、100 万語読むと英検に出題されるような説明文の理解度も上がり、200 万語達成する頃にはペーパーバックがすらすら読めるようになります。一冊読み終えたら本のタイトルと総語数を記録し、目標達成の励みにしてください。

多読は言語の 4 技能（読む、聞く、書く、話す）の向上に役立ちます。読む力は聴く力と高い相関関係があります。多読本には CD 付きの本が多数ありますので、何かをしながらでもいいですので、CD を聞いてみてください。心に響く声とストーリーを堪能しながら、発音に慣れ、耳を鍛え、聴解力を伸ばすことができます。聴解力が上がると、バイリンガル放送や映画・ドラマの DVD などが字幕を見ないで英語で楽しめるようになります。そのレベルに達すると多読・多聴のモチベーションはますます上がることでしょう。

読む力は書く力、話す力にも繋がります。質の良い英語を大量にインプットしたら、次はその蓄積を書く・話すといったアウトプットに活用できるのです。

琉球大学では、コロナ禍のために前年度に引き続き 2021 年度も遠隔授業が実施されました。困難な状況で英語学習の強い味方になったのが英語多読電子ブックです。ネット環境さえあれば、いつでもどこでも多読を楽しめる電子ブックはとても便利です。琉大図書館 HP には以下の英語多読本シリーズの電子ブックがアップロードされており、学内外からアクセスして読むことができます。

● Springboard Connect (150 titles)

全 30 レベル。英語に苦手意識のある学生はこのシリーズから入ると楽しく無理なくレベルアップできます。

● Macmillan Readers (123 titles)

文学作品名作の簡約版が多数収録されており、多様なジャンルの作品を気軽に楽しめます。

● Footprint Reading Library (100 titles)

全ページ、ナショナル・ジオグラフィックのカラー写真やイラストで彩られ、トピックも幅広いです。

● Page Turners (50 titles)

Brenton College の学生達が発見するロマンスやミステリー、心温まるお話しなど、大学生活の日常的な出来事が描かれています。

● Foundations Reading Library (42 titles)

ストーリーは短めで会話体が多く、全ページカラフルなイラスト付き。高校生や大学生が身近に感じられる出来事を扱っています。

● Cambridge Experience Reader (25 titles)

若者向けの書下ろしフィクション・ノンフィクション・ファクトブックが収録されています。イラストや写真も充実しています。

● Read Smart Readers (10 titles)

日本人英語学習者の興味や英語力レベルを考慮し、英検の級別語彙・文法事項を分析して作られたリーダーです。

電子ブックには紙媒体の本もあり、図書館 2 階グローバル・コモンズ津梁にある「英語多読本」コーナーに配架されていますので、いつでも手に取って読むことができます。

琉大図書館では多読本や電子ブックがここ数年で急速に整備が進み、学内外における学生の学習を支援しています。読書はやっぱり紙の本をという皆さんは、前述の「英語多読本」コーナーに是非足を運んでください。絵本や児童書から

一般向けの多読本や漫画まで多種多様な多読本が揃っています。また、一人一人が、無理なく段階的に読解力を伸ばしていけるように、スターター／ビギナーレベルから上級レベルまで揃っています。

「楽しく！」をモットーに³、今日からあなたも多読・多聴を始めてみませんか？

注

- 1 繁村・酒井、7-8 頁参照。
- 2 「第6章 広いネットの空間で自分にあった素材を探す方法」(繁村・酒井161-210頁)には多読・多聴の素材が得られるリンクが多数紹介されている。
- 3 繁村・酒井、6 頁参照。

引用文献

繁村一義・酒井邦秀『英語多読：すべての悩みは量が解決する！』アルク、2018。

国際地域創造学部 豊島麗子

